

2007年度 日本建築学会
第3回 学生主体によるシャレット・ワークショップ
『柳川のまちづくりデザイン』

2007年8月21日～25日

ワークショップの目的

大学や学生が街の人々と連携し、新しい街づくりのビジョンやその実現のためのシナリオを探り出す可能性を考えるために実施する「シャレット・ワークショップ」は、専門家が具体的な対象地域に短期滞在し、地域の人々との合意を形成しながら、具体的なビジョンやプランを作成する一連の作業のことを言う。
今回のワークショップ対象である、水郷のまち『柳川』では、長い歴史を持つ堀割を中心とし

た特徴ある文化的景観を生かしたまちづくりの方策が求められている。歴史的遺産を生かしながら、今後の柳川のまちのあるべき姿を、公募によって選ばれた全国の学生が4日間集中的に論議をし、提案するのが、本ワークショップの目的である。地域の方々や専門家とともに、望ましい景観デザイン、歴史的遺産の活用、そして快適に住み続けられる居住環境などについて討論し、実践的なデザインを提案する。

参加者

■学生

津田 純佳	弘前大学
齋藤 千夏	神奈川大学
高野 哲矢	工学院大学
田中 真唯子	工学院大学
田中 涼子	昭和女子大学
泉山 壘威	日本大学
後藤 将人	日本大学
本郷 寛和	日本大学
姜 性湖	明治大学
柴 広朗	明治大学
一岡 翔太郎	大阪大学
洲濱 有紀子	大阪大学
阿久井 康平	大阪市立大学
西村 智弘	大阪市立大学

■教員

小林 正美	明治大学
高橋 潤	明治大学
野澤 康	工学院大学
根上 彰生	日本大学
三輪 律江	横浜国立大学
野嶋 慎二	福井大学

■協力

福田 忠昭	環境デザイン機構
垣外 波瑠香	環境デザイン機構
田中 那美	環境デザイン機構

小野 淳史	関西大学
出町 慎	関西大学
太田 瑛理	京都大学
松崎 伸哉	福井大学
山本 延行	福井大学
岡田 恵	山口大学
山本 有希子	山口大学
多田 麻梨子	九州大学
原田 慧	九州大学
大木 健人	九州大学
緒方 優介	九州産業大学
権藤 裕子	福岡大学
永田 哲也	福岡大学
野田 康広	福岡大学

岡 絵里子	関西大学
鵜 心治	山口大学
出口 敦	九州大学
有馬 隆文	九州大学
尾辻 信宣	九州大学

■サポーター

小林 剛士	山口大学
-------	------

主催／2007年度 日本建築学会大会（九州）実行委員会

共催／柳川市、（社）日本建築学会都市計画委員会都市計画教育小委員会・都市企画小委員会

スケジュール

ミーティング

調査
ディスカッション

エスキス

プレゼンテーション

1 目 目	入村式			
2 目 目	レクチャー	街歩き調査		
3 目 目				
4 目 目		グループ毎の活動	中間発表	
5 目 目	閉村式	パネルディスカッション		シンポジウム



入村式の様子



グループ毎のディスカッション



エスキス風景



シンポジウムでの成果発表

